平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年７月31日

上 場 会 社 名　キーウェアソリューションズ株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　3799　　URL　http://www.keyware.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　三田　昌弘
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員管理本部長　(氏名)　野本　萬年　(TEL) 03-3290-1111

四半期報告書提出予定日　平成25年８月９日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	3,657	4.7	21	―	3	―	27	―
25年３月期第１四半期	3,494	17.1	△78	―	△94	―	△93	―

(注) 包括利益 26年３月期第１四半期　35百万円(　－%) 25年３月期第１四半期　△95百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	3.18	―
25年３月期第１四半期	△10.31	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	9,060	5,724	63.2
25年３月期	9,875	5,774	58.5

(参考) 自己資本 26年３月期第１四半期　5,724百万円　25年３月期　5,774百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	10.00	10.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		0.00	―	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	7.8	600	11.9	530	0.8	530	△9.2	62.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）ー　　、除外　　ー社（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	9,110,000株	25年３月期	9,110,000株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	607,599株	25年３月期	607,530株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	8,502,445株	25年３月期１Ｑ	9,109,970株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
４．補足情報 ……11
（受注の状況） ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外需においては、米国は景気回復基調を維持するものの、新興国の景気減速、欧州の景気後退長期化が下押し要因となり、景気は減速が持続しております。一方内需においては、アベノミクス効果による景気の上昇は続いたものの、円安による素材価格の上昇も進み、景気は一時的な足踏み傾向がみられており、主要企業の設備投資への意欲は、一部の輸出産業を除き弱い動きが続いております。

経済産業省の特定サービス産業動態統計によれば、情報サービス産業の５月の売上高は、前年同月比3.0%増と３ヵ月連続の増加となっております。また、売上高全体の半分弱を占める「受注ソフトウェア」は同比0.4%の減少となりました。

このような状況のなか、当社グループは、前連結会計年度を初年度とする３ヵ年中期経営計画「3 Frontiers!」（「地理的・空間的なフロンティア」「事業上のフロンティア」「考え方や発想のフロンティア」）を戦略の柱に、新分野への進出、ソリューション・サービスの更なる拡充等の取り組みを推進しております。

中期経営計画の２年目にあたる今期におきましては、当社グループが長年培った開発ノウハウやプロダクトのアセット化を推進し、既存事業や新規分野に戦略的に活用するほか、ＥＲＰ事業において、当社が強みとしているＳＡＰ社の「SAP ERP」に加え、「IFS Applications」、「Biz∫（ビズインテグラル）」といった新たなＥＲＰソリューションパッケージの活用、スマートデバイスを活用したソリューション・サービス、セキュリティ関連のサービスやプロダクトを拡充するなど、新規顧客の獲得および事業領域の拡大に取り組んでおります。

この結果、当社グループの当第１四半期連結累計期間の受注高は3,726百万円（前年同四半期比22百万円減、0.6%減）、売上高は3,657百万円（同162百万円増、4.7%増）、営業利益は21百万円（前年同四半期は78百万円の損失）、四半期純利益は27百万円（同93百万円の損失）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① コンピュータソフトウェアの開発を受託して行う事業

a. 公共システム開発事業

受注高は1,035百万円（前年同四半期比31百万円減、2.9%減）、売上高は1,142百万円（同83百万円増、7.9%増）、営業利益は34百万円（同32百万円増）となりました。

受注高につきましては、前年同四半期を下回る結果となりました。売上高につきましては、通信系において減少はあったものの、官公庁、金融、報道系において、案件獲得を積極的に推進したことにより、好調に推移し、損益面においても前年同期比で大幅な増益となりました。

b. ネットワークシステム開発事業

受注高は466百万円（前年同四半期比117百万円増、33.5%増）、売上高は360百万円（同32百万円増、10.0%増）、営業損失は3百万円（前年同四半期は23百万円の損失）となりました。

航空宇宙系、ネットワーク監視系各分野において、新規案件の獲得が弱含みであったものの、継続案件の獲得が堅調に推移したため、受注高、売上高ともに前年同四半期比で増加し、損益面においても損失額が縮小いたしました。

② お客様の経営課題を解決するための経営とＩＴの統合コンサルティングからシステム開発・運用・保守に至る各フェーズで最適な情報技術を請け負う事業

a. システムインテグレーション事業

受注高は402百万円（前年同四半期比60百万円増、17.8%増）、売上高は456百万円（同76百万円増、20.2%増）、営業利益は32百万円（前年同四半期は67百万円の損失）となりました。

運輸系において軟調な状況が続きましたが、医療系においては、電子カルテ、オーダリング案件を主軸に、継続・新規案件の受注獲得を積極的に推進したことにより、受注高、売上高ともに好調に推移し、損益面においても利益計上となりました。

b. ＩＴサービス事業

受注高は890百万円（前年同四半期比180百万円減、16.9％減）、売上高は963百万円（同23百万円減、2.4％減）、営業利益は26百万円（同3百万円減、12.5％減）となりました。

インフラ構築およびＥＲＰ系の業務において、継続・新規案件の獲得を積極的に推進いたしましたが、受注高、売上高ともに、前年同四半期を下回る結果となりました。

損益面においては、民需系の開発業務が好調に推移したことにより利益計上となりましたが、前年同四半期比で減益となりました。

c. サポートサービス事業

受注高は214百万円（前年同四半期比15百万円減、6.7％減）、売上高は192百万円（同21百万円減、10.0％減）、営業損失は33百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

ＳＯ（System Outsourcing）業務において、新規案件の獲得が弱含みであったため、受注高、売上高ともに、前年同四半期比で減少いたしました。

損益面においては、既存顧客からの発注単価低下等の要因により、損失額が拡大いたしました。

③ その他

拠点として地域性をもち独立した経営単位のセグメント、および報告セグメントに含まれない機器販売等であります。

受注高は715百万円（前年同四半期比26百万円増、3.9％増）、売上高は542百万円（同15百万円増、2.8％増）、営業損失は15百万円（前年同四半期は7百万円の損失）となりました。

各拠点において受注高、売上高ともに堅調に推移いたしましたが、損益面においては、既存顧客からの発注単価低下等が継続したことにより、損失計上となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産残高は、4,953百万円（前連結会計年度末比830百万円減、14.4％減）となりました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金の減少であります。

② 固定資産

固定資産残高は、4,107百万円（前連結会計年度末比16百万円増、0.4％増）となりました。主な増加要因は、ソフトウェア仮勘定の増加であります。

③ 流動負債

流動負債残高は、2,222百万円（前連結会計年度末比769百万円減、25.7％減）となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の減少、１年内返済予定の長期借入金の減少であります。

④ 固定負債

固定負債残高は、1,113百万円（前連結会計年度末比4百万円増、0.4％増）となりました。主な増加要因は、繰延税金負債の増加であります。

⑤ 純資産

純資産残高は、5,724百万円（前連結会計年度末比49百万円減、0.9％減）となりました。主な減少要因は、期末配当の実施による利益剰余金の減少であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において平成25年５月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	638,868	844,389
受取手形及び売掛金	4,476,856	3,037,850
商品及び製品	164,113	170,317
仕掛品	235,426	526,823
その他	273,026	376,754
貸倒引当金	△3,981	△2,692
流動資産合計	5,784,310	4,953,444
固定資産		
有形固定資産	154,787	149,703
無形固定資産		
のれん	590,341	580,588
その他	245,983	292,465
無形固定資産合計	836,325	873,053
投資その他の資産		
投資有価証券	2,878,820	2,846,223
その他	223,182	240,224
貸倒引当金	△1,698	△1,698
投資その他の資産合計	3,100,304	3,084,749
固定資産合計	4,091,417	4,107,506
資産合計	9,875,728	9,060,951
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	733,203	613,169
短期借入金	750,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	150,000
未払法人税等	26,632	9,711
賞与引当金	214,883	152,016
受注損失引当金	6,815	1,201
その他	960,469	996,668
流動負債合計	2,992,004	2,222,767
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
資産除去債務	91,456	91,936
その他	17,423	21,336
固定負債合計	1,108,879	1,113,272
負債合計	4,100,884	3,336,040

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	3,672,651	3,614,695
自己株式	△159,181	△159,211
株主資本合計	5,757,944	5,699,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,899	24,951
その他の包括利益累計額合計	16,899	24,951
純資産合計	5,774,843	5,724,910
負債純資産合計	9,875,728	9,060,951

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	3,494,673	3,657,393
売上原価	2,961,446	3,018,161
売上総利益	533,226	639,232
販売費及び一般管理費	611,274	618,098
営業利益又は営業損失（△）	△78,047	21,134
営業外収益		
受取利息	1,085	1,078
受取配当金	1,033	1,333
助成金収入	3,940	3,645
その他	2,302	903
営業外収益合計	8,361	6,960
営業外費用		
支払利息	6,860	10,920
支払手数料	6,571	7,615
持分法による投資損失	11,096	6,210
その他	150	47
営業外費用合計	24,678	24,793
経常利益又は経常損失（△）	△94,364	3,301
特別利益		
事業譲渡益	－	27,694
ゴルフ会員権売却益	2,243	－
特別利益合計	2,243	27,694
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△92,121	30,996
法人税等	1,798	3,927
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△93,919	27,068
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△93,919	27,068

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△93,919	27,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,325	7,812
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	239
その他の包括利益合計	△1,341	8,052
四半期包括利益	△95,261	35,120
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,261	35,120
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					
	公共システム開発事業	ネットワークシステム開発事業	システムインテグレーション事業	ＩＴサービス事業	サポートサービス事業（注）４	計
売上高						
外部顧客への売上高	1,059,081	327,897	379,605	987,177	213,904	2,967,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,312	―	109	26,019	80,945	128,385
計	1,080,393	327,897	379,715	1,013,196	294,849	3,096,052
セグメント利益又は損失(△)	1,397	△23,356	△67,282	30,685	△4,431	△62,987

	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
売上高				
外部顧客への売上高	527,006	3,494,673	―	3,494,673
セグメント間の内部売上高又は振替高	70,024	198,410	△198,410	―
計	597,031	3,693,084	△198,410	3,494,673
セグメント利益又は損失(△)	△7,364	△70,352	△7,695	△78,047

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、拠点として地域性をもつ独立した経営単位のセグメントおよび機器販売等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△7,695千円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

４．「サポートサービス事業」のセグメント間の内部売上高は、キーウェアソリューションズ㈱とキーウェアマネジメント㈱が平成24年４月１日付けで合併したことに伴い、前第１四半期累計期間と比較して大幅に減少しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					
	公共システム開発事業	ネットワークシステム開発事業	システムインテグレーション事業	ＩＴサービス事業	サポートサービス事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	1,142,436	360,679	456,418	963,342	192,496	3,115,373
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,249	560	7,938	34,987	80,309	150,044
計	1,168,686	361,239	464,357	998,329	272,805	3,265,417
セグメント利益又は損失(△)	34,293	△3,384	32,139	26,863	△33,610	56,302

	その他 (注)１	合計	調整額 (注)２	四半期連結損益計算書計上額 (注)３
売上高				
外部顧客への売上高	542,020	3,657,393	―	3,657,393
セグメント間の内部売上高又は振替高	145,839	295,884	△295,884	―
計	687,859	3,953,277	△295,884	3,657,393
セグメント利益又は損失(△)	△15,588	40,714	△19,579	21,134

(注) １．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、拠点として地域性をもつ独立した経営単位のセグメントおよび機器販売等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△19,579千円は、セグメント間取引消去であります。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４．補足情報

（受注の状況）

当第１四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
公共システム開発事業	1,035,798	△2.9	1,691,186	23.2
ネットワークシステム開発事業	466,885	33.5	374,384	14.5
システムインテグレーション事業	402,792	17.8	525,695	△7.2
ＩＴサービス事業	890,694	△16.9	1,049,422	△8.8
サポートサービス事業	214,802	△6.7	231,385	4.2
その他	715,412	3.9	733,034	△17.9
合計	3,726,386	△0.6	4,605,109	1.6

(注) １．セグメント間取引については、相殺消去しております。
２．上記金額には、消費税等は含まれておりません。